

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．組み入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン＆ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。	
	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
組入制限	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	
分配方針		

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン
（毎月分配型）
＜愛称：世界の街並み＞

運用報告書（全体版）

第129期（決算日	2016年4月15日）
第130期（決算日	2016年5月16日）
第131期（決算日	2016年6月15日）
第132期（決算日	2016年7月15日）
第133期（決算日	2016年8月15日）
第134期（決算日	2016年9月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン（毎月分配型）＜愛称：世界の街並み＞」は、このたび、第134期の決算を行ないました。

ここに、第129期～第134期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
105期末(2014年 4 月15日)	4,081	40	2.5	15,332	2.4	97.1	146,285
106期末(2014年 5 月15日)	4,237	40	4.8	16,052	4.7	97.7	150,245
107期末(2014年 6 月16日)	4,219	40	0.5	16,186	0.8	97.2	147,462
108期末(2014年 7 月15日)	4,265	40	2.0	16,578	2.4	98.1	148,405
109期末(2014年 8 月15日)	4,262	40	0.9	16,780	1.2	97.6	146,997
110期末(2014年 9 月16日)	4,267	40	1.1	16,933	0.9	97.1	144,910
111期末(2014年10月15日)	4,170	40	△ 1.3	16,969	0.2	97.4	141,134
112期末(2014年11月17日)	4,765	40	15.2	19,375	14.2	98.2	156,487
113期末(2014年12月15日)	4,857	40	2.8	20,066	3.6	97.5	156,844
114期末(2015年 1 月15日)	5,018	50	4.3	21,237	5.8	97.3	160,582
115期末(2015年 2 月16日)	5,113	50	2.9	21,484	1.2	97.3	164,217
116期末(2015年 3 月16日)	4,987	50	△ 1.5	21,170	△ 1.5	98.2	160,152
117期末(2015年 4 月15日)	4,972	50	0.7	21,251	0.4	98.1	159,790
118期末(2015年 5 月15日)	4,911	50	△ 0.2	20,919	△ 1.6	97.8	158,126
119期末(2015年 6 月15日)	4,817	50	△ 0.9	20,822	△ 0.5	98.2	154,474
120期末(2015年 7 月15日)	4,843	50	1.6	21,085	1.3	98.0	154,255
121期末(2015年 8 月17日)	4,918	50	2.6	21,617	2.5	97.1	155,699
122期末(2015年 9 月15日)	4,392	50	△ 9.7	19,465	△10.0	98.0	137,627
123期末(2015年10月15日)	4,549	50	4.7	20,394	4.8	97.1	142,138
124期末(2015年11月16日)	4,509	50	0.2	20,444	0.2	97.5	140,065
125期末(2015年12月15日)	4,464	50	0.1	20,483	0.2	97.7	138,176
126期末(2016年 1 月15日)	4,198	50	△ 4.8	19,593	△ 4.3	97.8	129,845
127期末(2016年 2 月15日)	3,854	50	△ 7.0	18,130	△ 7.5	97.7	118,891
128期末(2016年 3 月15日)	4,174	50	9.6	20,286	11.9	98.0	128,516
129期末(2016年 4 月15日)	4,123	50	△ 0.0	20,192	△ 0.5	97.2	126,825
130期末(2016年 5 月16日)	4,057	50	△ 0.4	20,276	0.4	97.0	124,996
131期末(2016年 6 月15日)	3,884	50	△ 3.0	19,722	△ 2.7	96.2	119,556
132期末(2016年 7 月15日)	4,008	50	4.5	20,942	6.2	96.7	122,552
133期末(2016年 8 月15日)	3,853	50	△ 2.6	20,246	△ 3.3	97.2	117,218
134期末(2016年 9 月15日)	3,676	50	△ 3.3	19,338	△ 4.5	96.0	111,670

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

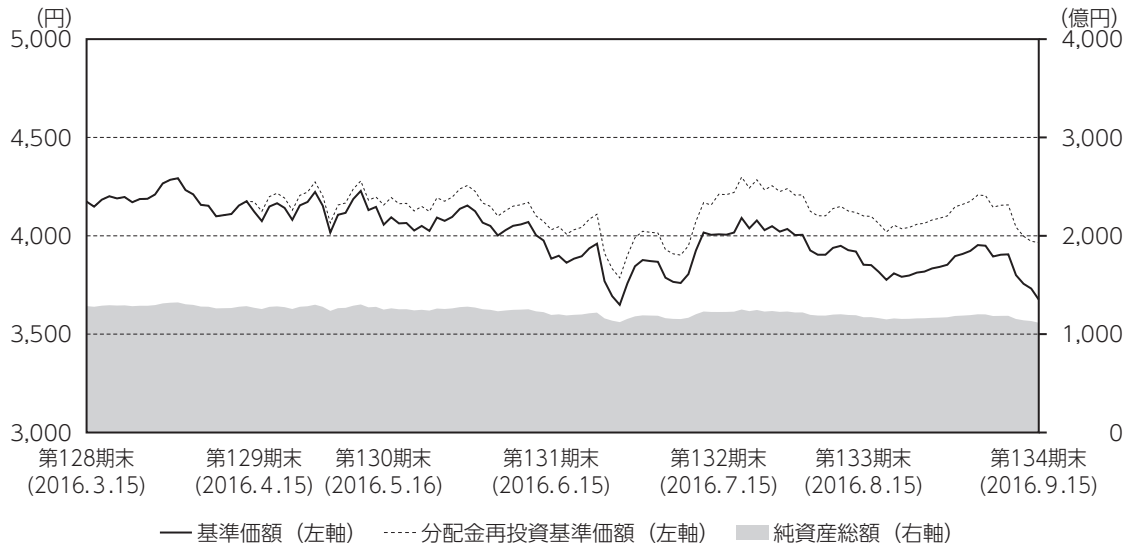
(注2) S & P先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）は、S & P先進国 R E I T 指数（除く日本、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P先進国 R E I T 指数（除く日本、米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第129期首：4,174円

第134期末：3,676円（既払分配金300円）

騰 落 率：△5.0%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

海外リート市況が上昇したことによるプラスを、為替相場が円高に振れたことによるマイナスが上回り、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・グローバルREIT・オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国REIT指数 (除く日本、円換算) (参考指数)		投資信託証券 組 入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第129期	(期首) 2016年3月15日	円 4,174	% －	20,286	% －	% 98.0
	3月末	4,285	2.7	20,793	2.5	97.4
	(期末) 2016年4月15日	4,173	△0.0	20,192	△0.5	97.2
第130期	(期首) 2016年4月15日	4,123	－	20,192	－	97.2
	4月末	4,153	0.7	20,233	0.2	97.2
	(期末) 2016年5月16日	4,107	△0.4	20,276	0.4	97.0
第131期	(期首) 2016年5月16日	4,057	－	20,276	－	97.0
	5月末	4,154	2.4	20,593	1.6	96.2
	(期末) 2016年6月15日	3,934	△3.0	19,722	△2.7	96.2
第132期	(期首) 2016年6月15日	3,884	－	19,722	－	96.2
	6月末	3,845	△1.0	19,796	0.4	96.1
	(期末) 2016年7月15日	4,058	4.5	20,942	6.2	96.7
第133期	(期首) 2016年7月15日	4,008	－	20,942	－	96.7
	7月末	4,035	0.7	20,994	0.2	96.4
	(期末) 2016年8月15日	3,903	△2.6	20,246	△3.3	97.2
第134期	(期首) 2016年8月15日	3,853	－	20,246	－	97.2
	8月末	3,897	1.1	20,323	0.4	96.7
	(期末) 2016年9月15日	3,726	△3.3	19,338	△4.5	96.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について**○海外リート市況**

海外リート市況は総じて上昇しました。

米国は上昇しました。F R B（米国連邦準備制度理事会）による利上げのペースが緩やかなものになるとの見方が広がり長期金利が低下したことや、先進国の中で相対的に良好な経済環境が好感されました。用途別では、電子商取引の拡大などを背景に良好な事業環境が続いている産業施設セクターが大幅に上昇したほか、オフィスセクターの上昇率が大きくなりました。一方、貸倉庫セクターは成長鈍化懸念などから下落しました。欧州は、2016年6月の英国の国民投票でのE U（欧州連合）離脱派の勝利による政治・経済への影響の先行き不透明感などから英国やオランダが下落しましたが、フランスやドイツは上昇しました。アジア・オセアニアは、長期金利の低下や堅調な業績動向などを背景に香港やオーストラリアを中心に上昇しました。

○為替相場

為替相場は、対円で主要通貨が下落（円高）しました。

2016年4月に日銀の主要な金融政策において追加緩和が見送られたことや、米国の早期利上げ観測の後退などから、円高傾向での推移となりました。6月に英国の国民投票でのE U離脱派の勝利を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことも、円高の材料となりました。7月に入ると、参議院選挙での与党の勝利を受けて日本政府の経済対策への期待が高まり、いったんは円安となりましたが、日銀の金融政策決定会合でE T F（上場投資信託）以外の資産の買い入れや政策金利が据え置かれたことが市場の失望を誘い、再び円高が進行しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の受益証券に投資を行なう方針です。

○ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、Ｃ＆Ｓ）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっています。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選好します。用途別では、米国では賃貸住宅への需要が旺盛なことから住宅セクターや、堅調な個人消費を背景に良好な事業環境が続くショッピングモールを保有するリートなど商業施設セクターに注目しています。英国では、事業環境が良好で投資魅力が高まっている中堅の貸倉庫リートや商業施設リートに注目しています。またユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートや、景気の持ち直しにより事業環境の改善が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートなどに投資妙味があると考えます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の受益証券に投資を行ないました。

○ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。

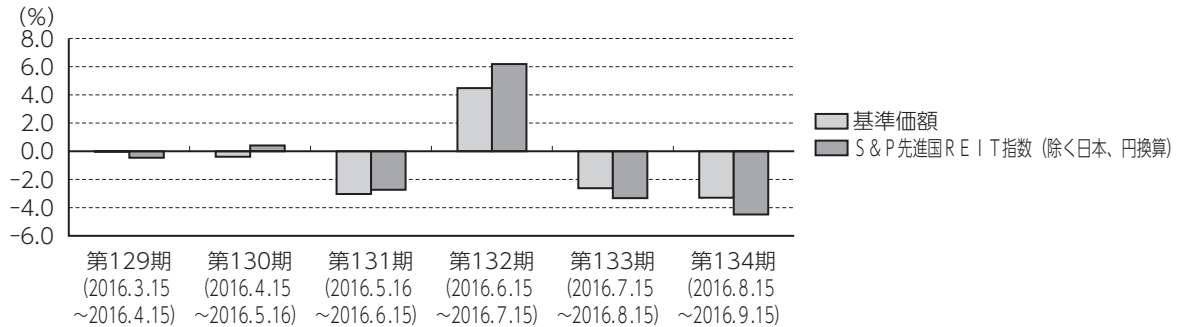
当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であるとする銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないました。用途別では、米国では、住宅セクターやショッピングモールを保有するリート商業施設セクターなどに注目しました。英国では、事業環境が良好で投資魅力が高まっている中堅の貸倉庫リートや商業施設リートに注目しました。ユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートなどに注目しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第129期～第134期の1万口当り分配金（税込み）は、それぞれ50円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第129期	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期
		2016年3月16日 ～2016年4月15日	2016年4月16日 ～2016年5月16日	2016年5月17日 ～2016年6月15日	2016年6月16日 ～2016年7月15日	2016年7月16日 ～2016年8月15日	2016年8月16日 ～2016年9月15日
当期分配金（税込み）	(円)	50	50	50	50	50	50
対基準価額比率	(%)	1.20	1.22	1.27	1.23	1.28	1.34
当期の収益	(円)	7	13	0	14	4	8
当期の収益以外	(円)	42	36	49	36	45	41
翌期繰越分配対象額	(円)	1,626	1,590	1,540	1,504	1,459	1,418

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第129期	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期
(a) 経費控除後の配当等収益	7.92円	13.17円	0.71円	14.00円	4.89円	8.72円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	726.97	732.86	738.97	744.84	748.17	752.55
(d) 分配準備積立金	942.03	894.10	851.19	796.06	756.75	707.30
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,676.93	1,640.15	1,590.88	1,554.91	1,509.82	1,468.58
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,626.93	1,590.15	1,540.88	1,504.91	1,459.82	1,418.58

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・グローバルR E I T ・マザーファンド」の受益証券に投資を行なう方針です。

○ダイワ・グローバルR E I T ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第129期～第134期		項 目 の 概 要
	(2016.3.16～2016.9.15)		
	金 額	比 率	
信託報酬	32円	0.804%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4,009円です。
（投信会社）	(18)	(0.445)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(13)	(0.317)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.042)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.050	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(2)	(0.050)	
有価証券取引税	1	0.028	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(1)	(0.028)	
その他費用	1	0.019	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	36	0.901	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年3月16日から2016年9月15日まで)

決 算 期	第 129 期 ～ 第 134 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド	－	－	6,011,314	11,689,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第129期～第134期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第128期末	第 134 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド	65,303,090	59,291,775	111,284,734

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年4月15日)、(2016年5月16日)、(2016年6月15日)、(2016年7月15日)、(2016年8月15日)、(2016年9月15日)現在

項 目	第 129 期 末	第 130 期 末	第 131 期 末	第 132 期 末	第 133 期 末	第 134 期 末
(A) 資産	128,686,474,529円	126,782,152,455円	121,309,189,114円	124,475,181,954円	118,967,018,734円	113,437,067,194円
コール・ローン等	2,122,179,825	2,019,031,650	1,938,633,735	1,945,644,189	1,937,500,563	2,012,333,006
ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド(評価額)	126,314,294,704	124,633,120,805	119,270,555,379	122,179,537,765	116,849,518,171	111,284,734,188
未収入金	250,000,000	130,000,000	100,000,000	350,000,000	180,000,000	140,000,000
(B) 負債	1,860,824,461	1,785,447,373	1,752,212,213	1,923,032,406	1,748,849,274	1,766,246,154
未払収益分配金	1,538,126,770	1,540,587,849	1,538,915,327	1,528,891,597	1,521,187,574	1,518,791,216
未払解約金	147,371,102	72,198,641	48,341,779	238,261,545	61,630,821	87,226,159
未払信託報酬	175,142,981	172,294,095	164,412,414	155,158,174	165,109,170	159,092,622
その他未払費用	183,608	366,788	542,693	721,090	921,709	1,136,157
(C) 純資産総額(A－B)	126,825,650,068	124,996,705,082	119,556,976,901	122,552,149,548	117,218,169,460	111,670,821,040
元本	307,625,354,176	308,117,569,971	307,783,065,487	305,778,319,542	304,237,514,934	303,758,243,380
次期繰越損益金	△180,799,704,108	△183,120,864,889	△188,226,088,586	△183,226,169,994	△187,019,345,474	△192,087,422,340
(D) 受益権総口数	307,625,354,176□	308,117,569,971□	307,783,065,487□	305,778,319,542□	304,237,514,934□	303,758,243,380□
1万口当り基準価額(C/D)	4,123円	4,057円	3,884円	4,008円	3,853円	3,676円

* 第128期末における元本額は307,878,578,544円、当作成期間（第129期～第134期）中における追加設定元本額は11,710,799,716円、同解約元本額は15,831,134,880円です。

* 第134期末の計算口数当りの純資産額は3,676円です。

* 第134期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は192,087,422,340円です。

■投資信託財産の構成

2016年9月15日現在

項 目	第 134 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド	111,284,734	98.1
コール・ローン等、その他	2,152,333	1.9
投資信託財産総額	113,437,067	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝102.50円、1カナダ・ドル＝77.65円、1オーストラリア・ドル＝76.61円、1香港ドル＝13.21円、1シンガポール・ドル＝75.11円、1イギリス・ポンド＝135.95円、1ユーロ＝115.28円です。

(注3) ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドにおいて、第134期末における外貨建純資産（121,571,081千円）の投資信託財産総額（123,239,623千円）に対する比率は、98.6%です。

■損益の状況

第129期 自2016年3月16日 至2016年4月15日 第132期 自2016年6月16日 至2016年7月15日
 第130期 自2016年4月16日 至2016年5月16日 第133期 自2016年7月16日 至2016年8月15日
 第131期 自2016年5月17日 至2016年6月15日 第134期 自2016年8月16日 至2016年9月15日

項 目	第 129 期	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期
(A) 配当等収益	115円	△ 58,202円	△ 50,209円	△ 52,699円	△ 52,770円	△ 51,503円
受取利息	115	139	147	342	194	159
支払利息	-	△ 58,341	△ 50,356	△ 53,041	△ 52,964	△ 51,662
(B) 有価証券売買損益	122,953,092	△ 322,755,910	△ 3,602,919,715	5,464,476,768	△ 3,028,140,957	△ 3,683,402,641
売買益	133,140,219	10,934,244	9,335,640	5,515,650,961	16,670,802	16,611,849
売買損	△ 10,187,127	△ 333,690,154	△ 3,612,255,355	△ 51,174,193	△ 3,044,811,759	△ 3,700,014,490
(C) 信託報酬等	△ 175,326,589	△ 172,477,275	△ 164,590,140	△ 155,336,571	△ 165,309,967	△ 159,307,070
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 52,373,382	△ 495,291,387	△ 3,767,560,064	5,309,087,498	△ 3,193,503,694	△ 3,842,761,214
(E) 前期繰越損益金	15,434,308,032	13,775,875,268	11,643,923,603	6,250,262,462	9,936,477,896	5,181,689,999
(F) 追加信託差損益金	△194,643,511,988	△194,860,860,921	△194,563,536,798	△193,256,628,357	△192,241,132,102	△191,907,559,909
(配当等相当額)	(22,363,586,825)	(22,580,931,029)	(22,744,463,894)	(22,775,849,317)	(22,762,241,338)	(22,859,485,147)
(売買損益相当額)	(△217,007,098,813)	(△217,441,791,950)	(△217,308,000,692)	(△216,032,477,674)	(△215,003,373,440)	(△214,767,045,056)
(G) 合計(D+E+F)	△179,261,577,338	△181,580,277,040	△186,687,173,259	△181,697,278,397	△185,498,157,900	△190,568,631,124
(H) 収益分配金	△ 1,538,126,770	△ 1,540,587,849	△ 1,538,915,327	△ 1,528,891,597	△ 1,521,187,574	△ 1,518,791,216
次期繰越損益金(G+H)	△180,799,704,108	△183,120,864,889	△188,226,088,586	△183,226,169,994	△187,019,345,474	△192,087,422,340
追加信託差損益金	△194,643,511,988	△194,860,860,921	△194,563,536,798	△193,256,628,357	△192,241,132,102	△191,907,559,909
(配当等相当額)	(22,363,586,825)	(22,580,931,029)	(22,744,463,894)	(22,775,849,317)	(22,762,241,338)	(22,859,485,147)
(売買損益相当額)	(△217,007,098,813)	(△217,441,791,950)	(△217,308,000,692)	(△216,032,477,674)	(△215,003,373,440)	(△214,767,045,056)
分配準備積立金	27,684,935,500	26,414,543,837	24,681,425,580	23,241,202,715	21,651,206,036	20,231,290,299
繰越損益金	△ 13,841,127,620	△ 14,674,547,805	△ 18,343,977,368	△ 13,210,744,352	△ 16,429,419,408	△ 20,411,152,730

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：284,811,949円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 129 期	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期
(a) 経費控除後の配当等収益	243,817,449円	406,048,257円	21,956,370円	428,216,859円	148,949,548円	265,128,991円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	22,363,586,825	22,580,931,029	22,744,463,894	22,775,849,317	22,762,241,338	22,859,485,147
(d) 分配準備積立金	28,979,244,821	27,549,083,429	26,198,384,537	24,341,877,453	23,023,444,062	21,484,952,524
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	51,586,649,095	50,536,062,715	48,964,804,801	47,545,943,629	45,934,634,948	44,609,566,662
(f) 分配金	1,538,126,770	1,540,587,849	1,538,915,327	1,528,891,597	1,521,187,574	1,518,791,216
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	50,048,522,325	48,995,474,866	47,425,889,474	46,017,052,032	44,413,447,374	43,090,775,446
(h) 受益権総口数	307,625,354,176□	308,117,569,971□	307,783,065,487□	305,778,319,542□	304,237,514,934□	303,758,243,380□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 129 期	第 130 期	第 131 期	第 132 期	第 133 期	第 134 期
1 万 口 当 り 分 配 金	50円	50円	50円	50円	50円	50円
（ 単 価 ）	(4,123円)	(4,057円)	(3,884円)	(4,008円)	(3,853円)	(3,676円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド

運用報告書 第23期（決算日 2016年9月15日）

（計算期間 2016年3月16日～2016年9月15日）

ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドの第23期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

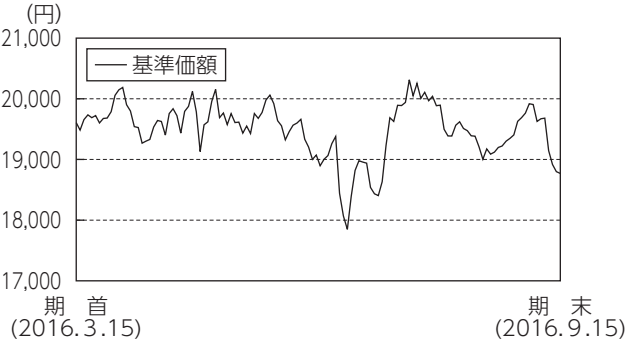
運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運 用 方 法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．組み入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投 資 信 託 証 券 組 入 制 限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組 入 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2016年 3 月 15 日	円	%	20,286	%	%
3 月 末	20,147	2.8	20,793	2.5	98.4
4 月 末	19,784	0.9	20,233	△0.3	98.5
5 月 末	20,060	2.3	20,593	1.5	98.2
6 月 末	18,818	△4.0	19,796	△2.4	97.1
7 月 末	20,041	2.2	20,994	3.5	97.1
8 月 末	19,628	0.1	20,323	0.2	97.4
(期末)2016年 9 月 15 日	18,769	△4.3	19,338	△4.7	97.8

(注 1) 騰落率は期首比。
(注 2) S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日は 10,000 として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：19,607円 期末：18,769円 騰落率：△4.3%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことによるプラスを、為替相場が円高に振れたことによるマイナスが上回り、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は総じて上昇しました。
米国は上昇しました。F R B (米国連邦準備制度理事会) による利上げのペースが緩やかなものになるとの見方が広がり長期金利が低下したことや、先進国の中で相対的に良好な経済環境が好感されました。用途別では、電子商取引の拡大などを背景に良好な事業環境が続いている産業施設セクターが大幅に上昇したほか、オフィスセクターの上昇率が大きくなりました。一方、貸倉庫セクターは成長鈍化懸念などから下落しました。欧州は、2016年 6 月の英国の国民投票での E U (欧州連合) 離脱派の勝利による政治・経済への

影響の先行き不透明感などから英国やオランダが下落しましたが、フランスやドイツは上昇しました。アジア・オセアニアは、長期金利の低下や堅調な業績動向などを背景に香港やオーストラリアを中心に上昇しました。

○為替相場

為替相場は、対円で主要通貨が下落 (円高) しました。
2016年 4 月に日銀の主要な金融政策において追加緩和が見送られたことや、米国の早期利上げ観測の後退などから、円高傾向での推移となりました。6 月に英国の国民投票での E U 離脱派の勝利を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことも、円高の材料となりました。7 月に入ると、参議院選挙での与党の勝利を受けて日本政府の経済対策への期待が高まり、いったんは円安となりましたが、日銀の金融政策決定会合で E T F (上場投資信託) 以外の資産の買入れや政策金利が据え置かれたことが市場の失望を誘い、再び円高が進行しました。

◆前期における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。
銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選択します。用途別では、米国では賃貸住宅への需要が旺盛ことから住宅セクターや、堅調な個人消費を背景に良好な事業環境が続くショッピングモールを保有するリートなど商業施設セクターに注目しています。英国では、事業環境が良好で投資魅力度が高まっている中堅の貸倉庫リートや商業施設リートに注目しています。またユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートや、景気の持ち直しにより事業環境の改善が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートなどに投資妙味があると考えます。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C & S に運用の指図にかかる権限を委託しております。
当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考える銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。
国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないました。用途別では、米国では、住宅セクターやショッピングモールを保有するリート商業施設セクターなどに注目しました。英国では、事業環境が良好で投資魅力度が高まっている中堅の貸倉庫リートや商業施設リートに注目しました。ユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートなどに注目しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ△4.3%、△4.7%となりました。

《今後の運用方針》

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	10円 (10)
有価証券取引税 (投資信託証券)	6 (6)
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (3) (0)
合 計	19

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

投資信託証券

(2016年3月16日から2016年9月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 7,119.53 (ー)	千アメリカ・ドル 238,367 (ー)	千口 7,728.858 (ー)	千アメリカ・ドル 335,187 (ー)
	カナダ	千口 413.407 (ー)	千カナダ・ドル 15,173 (ー)	千口 ー (ー)	千カナダ・ドル ー (ー)
	オーストラリア	千口 11,038.392 (129.712)	千オーストラリア・ドル 38,374 (361)	千口 9,150.87 (ー)	千オーストラリア・ドル 40,968 (ー)

■ 主要な売買銘柄

投資信託証券

(2016年3月16日から2016年9月15日まで)

当				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
PROLOGIS INC (アメリカ)	千口 749.474	千円 3,656,852	円 4,879	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	千口 545.552	千円 4,130,025	円 7,570
SEGRO PLC (イギリス)	4,600.553	2,673,108	581	GENERAL GROWTH PROPERTIES (アメリカ)	1,330.645	4,126,317	3,100
DIGITAL REALTY TRUST INC (アメリカ)	250.733	2,494,225	9,947	WELLTOWER INC (アメリカ)	367.214	2,759,166	7,513
UDR INC (アメリカ)	677.183	2,451,823	3,620	FONCIERE DES REGIONS (フランス)	265.163	2,635,710	9,939
GENERAL GROWTH PROPERTIES (アメリカ)	668.002	2,013,976	3,014	HAMMERSON PLC (イギリス)	3,685.775	2,615,708	709
CAMDEN PROPERTY TRUST (アメリカ)	208.246	1,942,067	9,325	VORNADO REALTY TRUST (アメリカ)	208.879	2,167,393	10,376
KLEPIERRE (フランス)	326.131	1,459,444	4,475	WERELDHAVE NV (オランダ)	394.012	1,972,074	5,005
BRITISH LAND CO PLC (イギリス)	1,217.616	1,403,717	1,152	CUBESMART (アメリカ)	637.214	1,969,280	3,090
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN (アメリカ)	418.8	1,332,923	3,182	REGENCY CENTERS CORP (アメリカ)	207.396	1,688,674	8,142
ALSTRIA OFFICE REIT-AG (ドイツ)	898.676	1,260,400	1,402	EXTRA SPACE STORAGE INC (アメリカ)	170.326	1,604,932	9,422

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	香港	千口 ー (ー)	千香港ドル ー (ー)	千口 4,450 (ー)	千香港ドル 56,999 (ー)
	イギリス	千口 17,939.425 (ー)	千イギリス・ポンド 47,946 (ー)	千口 4,903.391 (ー)	千イギリス・ポンド 26,151 (ー)
	ユーロ (オランダ)	千口 ー (ー)	千ユーロ ー (ー)	千口 760.125 (ー)	千ユーロ 18,359 (ー)
	ユーロ (ベルギー)	千口 ー (ー)	千ユーロ ー (ー)	千口 83.943 (ー)	千ユーロ 6,983 (ー)
	ユーロ (フランス)	千口 326.131 (ー)	千ユーロ 12,654 (△ 162)	千口 344.864 (ー)	千ユーロ 25,115 (ー)
	ユーロ (ドイツ)	千口 898.676 (ー)	千ユーロ 10,927 (△ 360)	千口 471.57 (ー)	千ユーロ 5,835 (ー)
	ユーロ (スペイン)	千口 264.91 (39.003)	千ユーロ 2,739 (257)	千口 921.321 (ー)	千ユーロ 8,084 (ー)
	ユーロ (イタリア)	千口 ー (ー)	千ユーロ ー (△ 359)	千口 19,271.73 (ー)	千ユーロ 11,180 (ー)
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千口 1,489.717 (39.003)	千ユーロ 26,320 (△ 625)	千口 21,853.553 (ー)	千ユーロ 75,559 (ー)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付(ー)内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付(ー)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	203,504	5,510	564,866	0.5
SIMON PROPERTY GROUP INC	397,844	82,664	8,473,062	6.9
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	903,208	39,452	4,043,842	3.3
VORNADO REALTY TRUST	59,823	5,856	600,247	0.5
QTS REALTY TRUST INC-CL A	165,833	8,797	901,737	0.7
EQUINIX INC	35,478	12,604	1,292,010	1.1
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	288,006	5,745	588,936	0.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	1,190,006	19,254	1,973,565	1.6
AMERICAN HOMES 4 RENT-A	407.7	8,549	876,320	0.7
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	371.25	11,868	1,216,558	1.0
PHYSICIANS REALTY TRUST	432.68	8,610	882,559	0.7
STORE CAPITAL CORP	244,331	6,980	715,505	0.6
PARAMOUNT GROUP INC	1.196	20	2,070	0.0
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	445,431	9,184	941,440	0.8
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	780,397	21,359	2,189,345	1.8
CROWN CASTLE INTL CORP	104,222	9,524	976,296	0.8
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	926,386	12,080	1,238,207	1.0
SUN COMMUNITIES INC	241,429	18,652	1,911,912	1.6
PROLOGIS INC	690,976	35,585	3,647,489	3.0
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	115,507	12,149	1,245,275	1.0
CAMDEN PROPERTY TRUST	208,246	17,596	1,803,670	1.5
COUSINS PROPERTIES INC	1,214,506	13,128	1,345,703	1.1
DDR CORP	643,564	11,326	1,160,989	0.9
ESSEX PROPERTY TRUST INC	77,379	17,102	1,752,986	1.4
HCP INC	700,079	25,860	2,650,744	2.2
KILROY REALTY CORP	263,389	18,205	1,866,058	1.5
LASALLE HOTEL PROPERTIES	116,464	2,890	296,290	0.2
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	114,08	8,787	900,727	0.7
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	508,478	9,050	927,718	0.8
SL GREEN REALTY CORP	206,083	22,833	2,340,484	1.9
UDR INC	677,183	23,477	2,406,488	2.0
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	219,041	7,657	784,911	0.6
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	445,989	5,521	565,937	0.5
DIGITAL REALTY TRUST INC	182,462	16,795	1,721,551	1.4
EXTRA SPACE STORAGE INC	265,397	20,470	2,098,182	1.7
EDUCATION REALTY TRUST INC	346,173	14,705	1,507,306	1.2
アメリカ・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	14,193,722 36銘柄	569,863 58,411,000	<47.8%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
SMART REAL ESTATE INVESTMENT	413,407	14,465	1,123,215	0.9
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	528,941	19,570	1,519,673	1.2
カナダ・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	942,348 2銘柄	34,035 2,642,889	< 2.2%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	11,456,024	17,814	1,364,739	1.1
SCENTRE GROUP	13,008,875	59,190	4,534,575	3.7
DEXUS PROPERTY GROUP	6,183,757	54,169	4,149,941	3.4
INVESTA OFFICE FUND	657,911	2,875	220,259	0.2
MIRVAC GROUP	4,657,54	10,106	774,286	0.6
WESTFIELD CORP	976,141	9,302	712,674	0.6
VICINITY CENTRES	21,479,012	65,725	5,035,251	4.1
INGENIA COMMUNITIES GROUP	7,225,773	19,798	1,516,772	1.2
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	65,645,033 8銘柄	238,983 18,308,499	<15.0%>

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	15,496.07	146,592	1,936,491	1.6
LINK REIT	4,468.42	246,209	3,252,433	2.7
CHAMPION REIT	11,462.376	50,549	667,753	0.5
香 港 ド ル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	31,426,866 3銘柄	443,351 5,856,677	< 4.8%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	20,389.571	23,855	1,791,808	1.5
CAPITALAND MALL TRUST	11,318.7	23,429	1,759,805	1.4
FRASERS CENTREPOINT TRUST	7,618.9	15,999	1,201,736	1.0
シンガポール・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	39,327,171 3銘柄	63,285 4,753,351	< 3.9%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	19,618.952	11,624	1,580,313	1.3
CAPITAL & REGIONAL PLC	9,838.656	6,247	849,353	0.7
SEGRO PLC	8,505.893	37,119	5,046,425	4.1
HAMMERSON PLC	3,419.038	19,214	2,612,278	2.1
BIG YELLOW GROUP PLC	2,684.325	20,199	2,746,128	2.2
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	6,025.199	9,634	1,309,782	1.1
イギリス・ポンド 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	50,092,063 6銘柄	104,040 14,144,282	<11.6%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
NSI NV	1,844.883	6,770	780,528	0.6
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,844,883 1銘柄	6,770 780,528	< 0.6%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
KLEPIERRE	2,005.292	80,943	9,331,179	7.6
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	2,005,292 1銘柄	80,943 9,331,179	< 7.6%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	1,620.452	20,255	2,335,071	1.9
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,620,452 1銘柄	20,255 2,335,071	< 1.9%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	1,068.522	10,540	1,215,162	1.0
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,068,522 1銘柄	10,540 1,215,162	< 1.0%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	6,539,149 4銘柄	118,510 13,661,942	<11.2%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	208,166.35 62銘柄	----- 117,778,643	<96.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	117,778,643	95.6
コール・ローン等、その他	5,460,979	4.4
投資信託財産総額	123,239,623	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝102.50円、1カナダ・ドル＝77.65円、1オーストラリア・ドル＝76.61円、1香港ドル＝13.21円、1シンガポール・ドル＝75.11円、1イギリス・ポンド＝135.95円、1ユーロ＝115.28円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（121,571,081千円）の投資信託財産総額（123,239,623千円）に対する比率は、98.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年9月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	124,461,443,937円
コール・ローン等	2,576,237,210
投資信託証券(評価額)	117,778,643,840
未収入金	3,920,370,402
未収配当金	186,192,485
(B) 負債	2,246,531,351
未払金	2,098,210,601
未払解約金	145,248,000
その他未払費用	3,072,750
(C) 純資産総額(A－B)	122,214,912,586
元本	65,116,316,222
次期繰越損益金	57,098,596,364
(D) 受益権総口数	65,116,316,222口
1万口当り基準価額(C／D)	18,769円

*期首における元本額は71,608,470,427円、当期中における追加設定元本額は117,404,038円、同解約元本額は6,609,558,243円です。
*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル R E I T ・オープン（毎月分配型）59,291,775,901円、ダイワ・バランス3資産（外債・海外リート・好配当日本株）45,334,801円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）30,314,661円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）27,951,935円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）130,931,477円、6資産バランスファンド（分配型）243,541,893円、6資産バランスファンド（成長型）467,485,765円、リそな ワールド・リート・ファンド2,584,781,002円、世界6資産均等分散ファンド（毎月分配型）78,713,866円、【しがぎん】S R I三資産バランス・オープン（奇数月分配型）6,229,521円、常陽3分法ファンド360,521,099円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）82,755,338円、ダイワ・海外株式& R E I Tファンド（毎月分配型）23,497,037円、D Cダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）195,807,960円、D Cダイワ・ワールドアセット（六つの羽／6分散コース）265,083,724円、D Cダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）308,003,807円、ダイワ・グローバル R E I Tファンド（ダイワ S M A専用）186,780,644円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）723,696,845円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）27,494,688円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド（為替ヘッジなし）35,614,258円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は18,769円です。

■損益の状況

当期 自2016年3月16日 至2016年9月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,492,027,647円
受取配当金	2,489,667,896
受取利息	219,846
その他収益金	2,387,259
支払利息	△ 247,354
(B) 有価証券売買損益	△ 8,019,754,746
売買益	8,856,688,293
売買損	△16,876,443,039
(C) その他費用	△ 25,872,134
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 5,553,599,233
(E) 前期繰越損益金	68,791,505,993
(F) 解約差損益金	△ 6,250,662,358
(G) 追加信託差損益金	111,351,962
(H) 合計(D + E + F + G)	57,098,596,364
次期繰越損益金(H)	57,098,596,364

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。